保育指導略案　造形あそび（表現）

○実施日時　９月　1２日　火曜日　（10：50～11：30）

○場所　　　遊戯室

○参加幼児　３歳児１名　４歳児1名　５歳児４名

○指導者　　川端（主担）豊田・渡邉・中江・森田・大巻・松井

○ねらい

・カプセルや紙を使ったあそびを楽しむ。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時間 | 活動 | 指導上の留意点 | 準備物 |
| 10時50分  10時55分  11時00分  11時15分  11時30分 | ○はじまりのあいさつ  〇本時の活動を知る  〇カプセル、紙あそびをする  ・手や足で触る  ・音を鳴らす  ・転がす  ・鈴を入れる  ・やぶったりちぎったりする　等  〇カプセルどんぐり作り   1. 折り紙をちぎる 2. のりでカプセルに貼る 3. 新聞紙を丸める 4. 顔をかく   〇まとめ  ・本時の活動を振り返る  ・友だちの作品を見たり触ったりする | ・自分の椅子にすわる。  ・造形あそびの始まりを意識できるようにする。  ・カプセルや紙の音を出し、見た目や音に注目できるようにする。  ・あそびのルールを簡潔に伝える。  （ベルが鳴ったら椅子にすわる、カプセルは投げないようにする）  ・幼児同士がぶつからないように配慮する。  ・幼児の楽しいあそび方を見つけたら、他の幼児も注目できるように言葉かけをして、あそびが広がるようにする。  ・造形机と椅子を並べて、マークを探して座るように言葉かけをする。  ・本物のどんぐりを用意して、見たり触ったりできるようにして、イメージを膨らませられるようにする。  ・制作するカプセルどんぐりの見本を提示して、見通しを持てるようにする。  ・様々な種類の折り紙やシールを用意して、素材を選んで制作できるようにする。  ・幼児の工夫やがんばりがあれば、認める言葉かけをする。  ・一人ひとりのあそび、制作の様子を振り返る。  ・友だちの作品を触る時にはやさしく触るように伝える。 | 椅子  造形机  ベル  カプセル  折り紙  新聞紙  鈴  見本  どんぐり  カプセル  のり  折り紙  新聞紙  ペン  シール |

・イメージを膨らませて、自分なりの方法でどんぐりの制作をする。